

「2024 年度国際園芸博覧会公式ウェブサイト運営・リニューアル等業務委託」の
プロポーザルに係る提案書評価基準

表 1 の評価項目及び配点ウェイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は表 2 のとおりとします。

表 1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価点
業務実績 (40 点)	管理技術者	同種または類似の業務の実績内容	20		
	担当技術者	同種または類似の業務の実績内容	20		
提案内容 (70 点)	【事業趣旨の理解】本博覧会の公式ウェブサイトの趣旨や課題を十分理解し、今後制作される本博覧会の VI と親和性のあるウェブサイトデザインおよびサイト構成の制作業務において、過去の VI やブランディング戦略に則った制作実績を踏まえて本業務に活かすような提案がされているか。		20		
	【ウェブサイトデザインの考え方】本博覧会の準備状況や現行ウェブサイトの課題点をふまえ、最新のトレンドや費用対効果にあった手法を取り入れた提案がされているか。		15		
	【今後を見据えた展開】2027 年の開催までの当協会ウェブサイトリニューアル（チケット販売期・来場促進期）を見据え、各ステークホルダー（花・緑出展者や営業参加者等）が必要とする情報が分かりやすい（見つけやすい）サイト構成となっており、また、将来的に一般来場者の来場促進につながるウェブサイト展開の提案がされているか。		15		
	【人員体制について】迅速な業務遂行および緊急対応が可能な組織体制および連絡体制の提案がされているか。		10		
	【スケジュール管理】2024 年 6 月（開幕 1000 日前）に向けたサイトリニューアルが可能なスケジュールの提案がされているか。		10		
ヒアリング (30 点)	理解力や専門技術力があるか		15		
	取り組み意欲が感じられるか		15		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6 点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）		1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 301 人未満の場合のみ加算）		1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、または女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得		1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースーエール認定の取得		1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%を達成している（従業員 43.5 人以上）、または障害者を 1 人以上雇用している（従業員 43.5 人未満）		1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得		1		
業務遂行能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか		10		
評価点の合計（156 点）					

評価方法

- (1) 業務の実績および業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容およびヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点について、次のように配点を行う。
 - ア 業務の実績
配点 20点：A=20点、C=12点、E=4点
 - イ 提案内容およびヒアリング
配点 20点：A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点
配点 15点：A=15点、B=12点、C=9点、D=6点、E=3点
配点 10点：A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点
 - ウ 業務遂行能力
配点 10点：A=10点、C=5点、E=0点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに取組等は、各項目を1つみたすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、E評価のあるものは原則として選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランスおよび業務遂行能力に関する取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリングおよびワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点156点とし、評価委員全員の合計で780点（156点×5人）満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1社以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
$$\text{見積金額} \div (\text{業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点}) = 1 \text{点あたりの費用金額}$$

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種または類似の業務の実績は十分か	本業務に活かせる過去の同種または類似業務の実績が十分にある	/	本業務に活かせる過去の同種または類似業務の実績がある	/	A または C に該当しない
	担当技術者	同種または類似の業務の実績は十分か	本業務に活かせる過去の同種または類似業務の実績が十分にある	/	本業務に活かせる過去の同種または類似業務の実績がある	/	A または C に該当しない
提案内容	【事業趣旨の理解】本博覧会の公式ウェブサイトの趣旨や課題を十分理解し、今後制作される本博覧会のVIと親和性のあるウェブサイトデザインおよびサイト構成の制作業務において、過去のVIやブランディング戦略に則った制作実績を踏まえて本業務に活かすような提案がされているか。		本業務について優れた理解があり、過去の実績を踏まえた提案がされている	本業務について理解があり、過去の実績を踏まえた提案がされている	どちらもいえない	本業務について理解があるが、過去の実績を踏まえた提案がされていない	本業務について理解されていない
	【ウェブサイトデザインの考え方】本博覧会の準備状況や現行ウェブサイトの課題点をふまえて、最新のトレンドや費用対効果にあった手法を取り入れた提案がされているか。		ウェブサイトデザインについて極めて具体的・効果的な提案がされている	ウェブサイトデザインについて具体的・効果的な提案がされている	どちらもいえない	ウェブサイトデザインについてあまり具体的・効果的な提案がされていない	ウェブサイトデザインについてまったく具体的な提案がされていない

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
	【今後を見据えた展開】2027年の開催までの当協会ウェブサイトリニューアル（チケット販売期・来場促進期）を見据え、各ステークホルダー（花・緑出展者や営業参加者等）が必要とする情報が分かりやすい（見つけやすい）サイト構成となっており、また、将来的に一般来場者の来場促進につながるウェブサイト展開の提案がされているか。	今後の展開を見据えた極めて具体的な提案がされている	今後の展開を見据えた具体的・効果的な提案がされている	どちらもいえない	今後の展開についてあまり具体的な提案がされていない	今後の展開について具体的な提案がされていない
提案内容	【人員体制について】迅速な業務遂行および緊急対応が可能な組織体制の提案がされているか。	極めて具体的な提案がされており、安心できる	具体的・効果的な提案がされており、概ね問題ない	どちらもいえない	あまり具体的な提案がされておらず、一部不安がある	まったく具体的な提案がされておらず、見直しが必要
	【スケジュール管理】2024年6月（開幕1000日前）に向けたサイトリニューアルが可能なスケジュールの提案がされているか。	スケジュールについて極めて具体的で実現可能な提案がされている	スケジュールについて具体的で実現可能な提案がされている	どちらもいえない	スケジュールについて具体的な提案がされているが、一部見直しが必要	スケジュールについてまったく具体的な提案がされておらず、見直しが必要
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらもいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらもいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの